

# 新プラグマティズムの旗手、R・シュスターマン氏来学 『プラグマティズムと哲学の実践』刊行記念講演 2012年6月20日（水）15:00～17:00

## 【講演】

R・シュスターマン

「プラグマティズムの今日的意味」

黒柳修一

「シュスターマン氏のプラグマティズム観について」

プラグマティズムこそがアメリカ的な哲学であり、現代の文化状況に対して真に有効な立場である——日常性や民衆文化の意味を強調し、そこからさらに身体の美学（somaesthetics）を展開するR・シュスターマン氏が自らの哲学を語ります。皆様の来場を歓迎します。（通訳付き、討論つき）



## 【著作紹介】

シュスターマン、リチャード〔著〕『プラグマティズムと哲学の実践』（樋口聡、青木孝夫、丸山恭司〔訳〕、世織書房、2012年）

プラグマティズムは、真理のための真理に奉仕するのではなく、より良く生きるという目的に奉仕することを哲学の第一義とする。そして、理論と実践の統一を強く主張し、いきいきと生きる経験を中心に置く。（「日本語版への序文」より）

## 【会場】

日本大学文理学部 1号館5階 151教室（1号館中央の階段をご利用下さい）  
（東京都世田谷区桜上水3-25-40 JR新宿駅より京王線、下高井戸駅下車徒歩8分）

## 【参加費】

無料、事前予約不要

主催：佐々木健一（哲学科教授）

翻訳：小山田智寛（大学院文学研究科哲学専攻 博士後期課程2年）

連絡先：日本大学文理学部哲学科事務室

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40 FAX.03-5317-9217